

基本情報	コード	名称	事業類型	I	ソフト事業	会計区分 コード	会計 01	款 02	項 01	目 07	細目 130	細々目 51
	事業名	0094										
	基本施策	54	地域資源を活かして、他地域と交流する	所属	040100	企画財政部企画課 地域政策係	連絡先(記入者) 久保 敦美 22 - 9621					

概要	事業概要	・平成6年の芭蕉生誕350年記念を契機に始まった大津市との交流を行う。						事業期間						
								平成	24	年度	～	平成	24	年度
	根拠法令・要綱等							審議会・委員会等						
	補助金支出	※支出“有”の場合要綱を記入						分掌事務番号						
	対象(誰を、何を)	・市内の民謡愛好団体、大津市民連 ・市民夏のにぎわいフェスタ来場者						※口 対象 件数	単位	H23実績	H24実績	H25見込	H26目標値	
							回	2	2	2	2			
成果(どうする)	芭蕉ゆかりの地との交流を広げることができる。													
H24 実施 内容	・民謡若葉会と比自岐音頭愛好会のメンバーの参加により、伊賀市民連を結成し、びわ湖大津夏祭り江州音頭総おどりに参加 ・伊賀市民夏のにぎわいフェスタの前日の夜に盆踊り大会を開催し、大津市市民連を招待してイベントを盛り上げるとともに、交流を図る。 ・平成24年度は、盆踊り大会に甲賀市長率いる甲賀市民連に参加いただき、さらにイベントを盛り上げた。													

指標	項目	単位	実績値				目標値		説明	
			H23		H24		H25	H26		
	活動指標	・市民打ち上げ花火大会実行委員会	回	目標	5.0	実績	5.0			H25からは内容を見直す
	成果指標	・参加人数(大津市⇄伊賀市)	人	目標	70.0	実績	72.0	100.0	150.0	H25からは内容を見直す

コスト	項目	コスト(千円) ※基金の充当はしないでください。								特記事項記入欄(特定財源の名称等)
		H23決算額	H24決算額	H25当初額	H26計画額	H27計画額	H28計画額	H29計画額		
[収入]	使用料・手数料									
	国費(補助率)									
	県費(補助率)									
	地方債									
	その他									
	合計(A)	0	0	0	0	0	0	0	0	特記事項記入欄(積算基礎等)
[支出]	事業費									
	・大津市交流事業	865	714	1,009						
	・奥の細道サミット負担金		30	30	35	35	35	35		
	・東大寺サミット負担金		150	0	150	0	150	0		
	その他事務経費		151	199	90	107	90	107		
	小計(B)	865	1,045	1,238	275	142	275	142	特記事項記入欄(有資格者の状況等)	
人件費	正規職員	人数	0.4人	0.4人	0.4人	人	人	人	人	
	人件費		2,273	2,311	2,311	0	0	0	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	人数	人	人	人	人	人	人	人	
	人件費									
	小計(C)	2,273	2,311	2,311	0	0	0	0		
	合計(D=(B+C))	3,138	3,356	3,549	275	142	275	142	特記事項記入欄(歳入確保の取組等)	
[収支]	一般財源充当額(D-A)	3,138	3,356	3,549	275	142	275	142		
	(うち繰越金) ※前年度比	—	218	193	△ 3,274	△ 133	133	△ 133		
	対象者あたり一般財源充当額									

事後評価	必要性																				
	有効性	※廃止したときの影響				達成度				※未達成事項記入欄				効率性				※事業を行うにあたって非効率な点(実施主体、システム等)			
		・H24年度に終期設定を行うが、事業内容を見直し、継続事業としたい。				(概ね)順調				・盆踊りでの交流事業は廃止し、今後の交流事業を見直し、継続事業とした。				・限られた団体の交流になっているため、事業効果が広く及ばない。							
	関与の妥当性	限られた財源の中で実施すべき緊急性が認められない事務事業				協働の状況など				・平成24年度には甲賀市と盆踊りを通じて交流を行ったが、甲賀市とは、伊賀・甲賀・亀山市で広域連携の取り組みを行うため、本交流事業で事業を行う必要性が無いと思われる。											
	実施方法(該当するもの全て)	委託・指定管理(公募・競争)				負担金・補助金・交付金				※委託内容及び委託先の存在											
		委託・指定管理(非公募・随意)				直接実施(契約・交付事務を除く)															
	昨年度記載した改善策	・現在の交流内容では一定の限られた団体での交流になっているため、内容を見直し継続するか、廃止するかを考えることが必要				左記改善策への取組状況				【状況】 【詳細】 計画のとおり進んでいる。				・市長の意向を踏まえ、継続か廃止を検討する。							
現時点における課題及び課題に対する改善策	・本年度末までに、廃止か継続か決定する。																				
今後の方向性	担当課長氏名		方向性		理由																
	藤山 善之		内容変更		・盆踊りを通じた大津市との交流事業であるが、交流人口が固定化した特定の団体に限定されることから、全市民的な交流事業へと内容を変更して事業継続を図る。																